



2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年7月26日

上場会社名 株式会社メディアリンクス 上場取引所 東
 コード番号 6659 URL http://www.medialinks.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) ジョン・デイル
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 長谷川 渉 TEL 044-589-3440
 四半期報告書提出予定日 2018年7月27日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	494	△37.7	△169	-	△172	-	△176	-
2018年3月期第1四半期	794	△17.8	△245	-	△247	-	△257	-

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 △141百万円(-%) 2018年3月期第1四半期 △257百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	△31.19	-
2018年3月期第1四半期	△45.63	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第1四半期	3,984	1,978	49.1	347.00
2018年3月期	4,422	2,119	47.4	371.97

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 1,956百万円 2018年3月期 2,097百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2019年3月期	-	-	-	-	-
2019年3月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,650	12.4	△100	-	△105	-	△115	-	△20.40
通期	3,900	△0.8	90	-	80	-	60	-	10.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名）一、除外 一社 （社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期1Q	5,675,300株	2018年3月期	5,675,300株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	37,256株	2018年3月期	37,656株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期1Q	5,637,780株	2018年3月期1Q	5,632,796株

(注) 当社は、株式給付信託（J-ESOP）を導入しております。当該株式給付信託が保有する当社株式を、期末自己株式数として計上しております。また、期中平均株式数（四半期累計）の計算において、当該株式給付信託が保有する当社株式の数を控除しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想に記載した数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(金額の表示単位の変更について)

従来、表示単位未満を切り捨てて記載しておりましたが、2019年3月期第1四半期連結累計期間より表示単位未満を四捨五入して記載することに变更しております。

なお、比較を容易にするため、2018年3月期第1四半期連結累計期間及び2018年3月期についても四捨五入に組み替えて表示しております。

(日付の表示方法の変更について)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境はやや改善したものの、景気は足踏み状態が続いています。一方、世界経済は、貿易問題等の影響を受け、海外経済の不確実性が高まるなど不透明な状況が続きました。

このような状況の下、当社グループは、海外を中心に事業展開を進めました。北米市場は、顧客の一部の設備投資計画の実行が遅れていることにより、前年同期に比べ減収しました。オーストラリア市場は、保守サービスを中心に展開しましたが、前年同期比で下回りました。欧州市場はロシアで開催されたワールドカップ大会の映像伝送装置に採用されたことにより、前年に比べ売上が増加しました。国内市場については、今期は、売上を第2四半期以降に見込んでいることから、前年同期に比べ減収しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、494百万円(前年同期比37.7%減)となりました。製品グループ別内訳では、ハードウェア製品が272百万円(同52.5%減)、その他が222百万円(同0.5%増)となり、海外売上比率は88.6%(前年同期78.2%)となりました。経費面では、徹底した経費削減を行ったことにより、販売費及び一般管理費は464百万円(同31.7%減)となりました。

損益面では、営業損失は169百万円(前年同期は営業損失245百万円)、経常損失は172百万円(前年同期は経常損失247百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は176百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失257百万円)となりました。なお、当社グループは、映像通信機器のメーカーとして事業を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、セグメント別に事業を分類していません。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ438百万円減少し、3,984百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金の増加403百万円、商品及び製品の増加111百万円及び仕掛品の増加69百万円並びに受取手形及び売掛金の減少1,027百万円によるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ297百万円減少し、2,006百万円となりました。主な変動要因は、買掛金の減少117百万円、前受金の減少111百万円及び長期借入金の減少50百万円によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ141百万円減少し、1,978百万円となりました。主な変動要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失176百万円の計上による利益剰余金の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における売上高は、前年同期の実績を下回っていますが、今期計画に沿って推移しており、2018年5月8日の「平成30年3月期決算短信」で公表致しました業績予想を据え置いています。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,086,646	2,489,736
受取手形及び売掛金	1,387,662	360,713
商品及び製品	530,716	641,323
仕掛品	4,302	73,327
原材料及び貯蔵品	163,247	163,874
その他	116,568	112,827
流動資産合計	4,289,141	3,841,801
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,292	1,261
工具、器具及び備品（純額）	43,717	52,653
有形固定資産合計	45,009	53,914
無形固定資産		
ソフトウェア	967	800
その他	1,188	1,108
無形固定資産合計	2,155	1,908
投資その他の資産		
投資有価証券	0	0
繰延税金資産	40,197	40,556
その他	45,432	45,835
投資その他の資産合計	85,630	86,391
固定資産合計	132,793	142,213
資産合計	4,421,934	3,984,014
負債の部		
流動負債		
買掛金	290,258	173,623
短期借入金	950,000	950,000
1年内返済予定の長期借入金	233,440	235,250
未払法人税等	3,377	1,828
前受金	261,538	150,949
その他	189,397	172,050
流動負債合計	1,928,009	1,683,700
固定負債		
長期借入金	314,400	264,000
リース債務	14,108	12,518
株式給付引当金	14,049	13,445
長期末払金	6,320	5,740
その他	26,267	26,456
固定負債合計	375,144	322,159
負債合計	2,303,153	2,005,860

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,681,923	1,681,923
資本剰余金	116,264	116,264
利益剰余金	359,455	183,611
自己株式	△41,325	△40,886
株主資本合計	2,116,316	1,940,911
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△19,292	15,487
その他の包括利益累計額合計	△19,292	15,487
新株予約権	21,756	21,756
純資産合計	2,118,780	1,978,154
負債純資産合計	4,421,934	3,984,014

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	793,907	494,480
売上原価	359,155	199,661
売上総利益	434,752	294,820
販売費及び一般管理費		
役員報酬	40,326	34,276
給料及び手当	172,659	117,961
研究開発費	285,036	170,830
その他	181,372	140,983
販売費及び一般管理費合計	679,392	464,051
営業損失(△)	△244,640	△169,231
営業外収益		
受取利息	33	255
受取配当金	825	—
その他	221	50
営業外収益合計	1,079	304
営業外費用		
支払利息	1,984	2,482
為替差損	1,360	750
その他	269	—
営業外費用合計	3,613	3,232
経常損失(△)	△247,174	△172,159
特別利益		
固定資産売却益	22	—
特別利益合計	22	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△247,152	△172,159
法人税、住民税及び事業税	9,376	2,335
法人税等調整額	517	1,350
法人税等合計	9,894	3,685
四半期純損失(△)	△257,046	△175,844
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△257,046	△175,844

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純損失(△)	△257,046	△175,844
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△385	34,779
その他の包括利益合計	△385	34,779
四半期包括利益	△257,431	△141,065
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△257,431	△141,065
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。